



撓まず 屈せず がんばろう 釜石！

# 嬉石・松原地区

発行：平成 25 年 11 月  
発行元：釜石市復興推進本部

## 復興まちづくり協議会・地権者連絡会 ニュースレター

### 復興まちづくり協議会・地権者連絡会を開催しました

嬉石・松原地区における土地区画整理事業のスケジュールの見直しや、進捗状況、国道 45 号の仮道計画等について説明し、参加者の皆様と意見交換を行いました。

また、造成工事を早期に実施するため皆様の起工承諾が必要となることから、市から皆様をお願いいたしました。



開催概要	開催日：平成 25 年 9 月 29 日（日）	時 間：10：00～12：00
	場 所：市役所第 7 会議室	参加人数：79 人

### 土地区画整理事業スケジュールの見直しについて

これまでのスケジュール案において、平成 25 年 9 月末頃に予定していた仮換地指定\*を平成 26 年 1 月中に行うと見直しました。変更理由は、仮換地指定を行うにあたり、地権者の皆様に対する仮換地設計案の供覧（説明）の期間を約 1 ヶ月設けることとしたこと、また、5 月に実施した意向調査の結果において、売却意向が相当多いため、買取計画を変更したことによります。

この見直しにより、国道 45 号仮道敷地の一部の仮換地指定と起工承諾\*をいただき、仮道整備を進めることと、新たに仮換地設計案の供覧を行い、1 月中に仮換地の指定を行う予定ですが、全体の工事スケジュールには影響を与えないよう工事着手時期（平成 25 年度下期）は変わらないよう対応していきます。

### 土地区画整理事業の進捗について

平成 24 年 11 月に都市計画決定、平成 25 年 3 月に事業計画の認可を受け、3 月に土地買取りに係る意向調査を実施しました。同年 6 月に土地区画整理審議会の委員の告知にて、10 名を決定しました。

10 月頃を目処に嬉石・松原地区の詳細設計業者、工事施工業者を決定し本格的な土地の造成、かさ上げ工事等を進めていきます。

現在、減歩（げんぶ）緩和用地\*の買取り予定面積に対して売却意向が相当多い状況で、調整を行っている段階です。9 月から用地の買収を開始しており、11 月末までに完了予定です。

#### 土地区画整理事業スケジュール

##### ■これまでのスケジュール

■現在	24年度	25年度	26年度	27年度～30年度
事業計画	事業認可(3月)	事業計画決定(9月)		
用地境界測量	3月	3月		
用地取得	4月	7月		
区画整理	換地設計 審議会委員の告示(6月)	仮換地指定(9月)		換地処分
土木工事		国道45号仮道整備(9月)	区画整理造成工事	

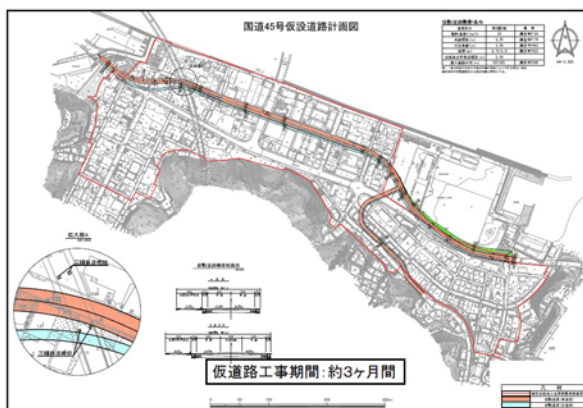
##### ■見直しのスケジュール

・換地計画案の確定後、地権者の皆様へ換地計画案をご説明  
・「起工承諾」（工事施工の承諾）をいただき、全体の工事スケジュールに影響を与えない

	24年度	25年度	26年度	27年度～30年度
事業計画	事業認可(3月)	事業計画決定(9月)		
用地境界測量	3月	3月		
用地取得	4月	7月		
区画整理	換地設計 審議会委員の告示(6月)	仮換地指定(9月) 一部仮換地指定		換地処分
土木工事		起工承諾(11月) 国土新計時程工完了済(11月31日)	国道45号仮道整備(9月)	区画整理造成工事

【別添資料 5 ページ】

#### 国道 45 号仮道路計画



【別添資料 11 ページ】

- ※仮換地指定：地権者の方々に対して、将来換地される土地の位置や範囲を指定するものです。
- ※起工承諾：仮換地指定前に、盛土などに着手するため、地権者に工事の施工の承諾をいただくものです。
- ※減歩緩和用地：減歩率を低くするために、公共施設として必要な広さ分の用地を、市が先行して買取る用地のことです。



## 国道 45 号仮道路計画について

松原橋～嬉石橋区間にて国道仮道路を計画しており、一旦、国道を切り替えし、その間にかさ上げ工事を行っていきます。平成 26 年 3 月までに切り替えを完了する予定です。

仮道路を施工するために、対象の地権者の方々から起工承諾をいただき、また、一部仮換地指定を行っていきます。



## 住宅再建意向調査速報値 (9 月 29 日時点)

- 嬉石松原地区 災害公営住宅希望者：102 世帯
- 地区内での自力再建：48 世帯
- 地区外転居：16 世帯

## このような意見をいただきました

- 以前は、住宅が建てられないと言っていた場所なのに、なぜ災害公営住宅の設置場所に変わったのか。

計画検討の過程で売却してくれる方が多い場所に建てざるを得なくなったため、計画が変わりました。また、この場所は商業エリアであり、住宅が建てられないわけではありません。復興公営住宅は 1 階を駐車場にして 2 階以上を住居にしたいと考えています。

- 供覧のときに家を建てて良い時期の説明はあるのか。

家を建てられるようになる時期は、供覧のときにはお示しできない状況です。工事の工程計画作成後にお示ししたいと思います。

- 仮道路の高さは現状のままなのか。

現状の高さのまま使いたいと考えています。

- 松原地区の災害公営住宅の設置場所はどこか。  
国道よりも海側に建設するのか。かさ上げの高さはどのくらいか。

三陸鉄道高架橋の近くに配置しようと考えています。

国道より海側に建設することになりますが、国道と同じ高さまでかさ上げする予定です。設置場所は平均で 2.5m をかさ上げする予定です。

- 三陸鉄道はかさ上げしないのか。  
道路をかさ上げして、高架の下はくぐれるのか。

三陸鉄道の高架橋はかさ上げをしません。

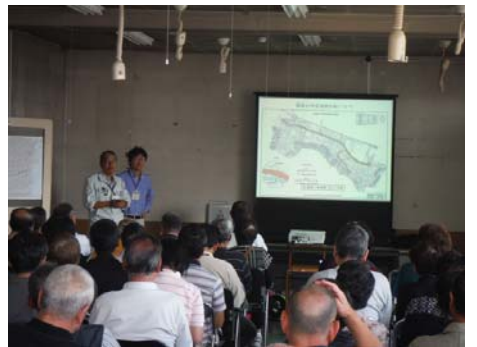
三陸鉄道と協議を行っており、高さ方向の制限である 4.5m 以上の条件はクリアしています。

- 自立再建支援の各種補助金は平成 28 年度までだが、延長されるのか。

補助金は延長する方向で考えています。

- 土地区画整理審議会委員にどのようにして要望を伝えればよいか。

要望については、市にいただきたいと思います。その要望を審議会にあげて委員の皆様と議論していきたいと考えています。



仮換地指定については、仮換地設計の供覧を通じ、丁寧に説明していきたいと思っています。  
1 日も早く工事を完成させたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



復興計画の事業進捗等については復興新聞や市のホームページでも公開しています。  
あわせてご覧ください。

■協議会等に関するお問い合わせ  
釜石市復興推進本部

TEL：0193-22-2111(内線 192)  
FAX：0193-22-9505